

次期戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）課題候補
「海洋安全保障プラットフォームの構築」
検討タスクフォース（第2回） 議事要旨

1. 日時：令和4年7月27日（水）15:00～15:30
2. 場所：国立研究開発法人海洋研究開発機構 東京事務所会議室
および Web 会議システム
3. 出席者：
 - (1) PD候補 石井 正一 日本 CCS 調査株式会社 顧問
 - (2) 有識者（SPD 候補）
 - 東 垣 国立研究開発法人海洋研究開発機構 特任技術統括
 - 荒井 晃作 国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質情報研究部門 研究部門長
（欠席）
 - 徂徠 正夫 国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター
地圏資源環境研究部門 CO2 地中貯留研究グループ グループ長
 - 松川 良夫 伊藤忠商事株式会社 理事
 - 杉本 文孝 国立研究開発法人海洋研究開発機構
研究プラットフォーム運用開発部門 技術副主幹
 - (3) 関係府省庁
 - 内 閣 府 総合海洋政策推進事務局 参事官
 - 文部科学省 研究開発局 海洋地球課長（代理出席：課長補佐）
 - 経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課長（代理出席：課長補佐）
 - 経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 鉱物資源課長
 - 国土交通省 海事局 海洋・環境政策課長（代理出席：係長）
 - 環 境 省 自然環境局 自然環境計画課（代理出席：専門官）
 - (4) アドバイザー
 - 独立行政法人石油・天然ガス金属鉱物資源開発機構 理事
 - (5) 研究推進法人
 - 国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事
 - (6) 事務局
 - 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/PRISM 担当
4. 議題：
 - (1) 「海洋安全保障プラットフォームの構築」検討タスクフォース構成員について

- (2) 次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」に係る FS の実施方針 (ver.2.0) (案) について
- (3) その他

5. 配布資料：

資料 1 「海洋安全保障プラットフォームの構築」検討タスクフォース構成員 (案)

資料 2 次期 SIP 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」に係る FS の実施方針 (ver.2.0) (案)

参考資料 1 次期戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 課題候補「海洋安全保障プラットフォームの構築」検討タスクフォース (第 1 回) 議事要旨

参考資料 2 第 1 回 TF 会議からの経緯

議事要旨：

座長より本日の資料 1 に基づく全参加者の確認の後、議題(1)につき事務局より資料 1 に基づき構成員更新の説明があった。

続いて議題(2)につき、研究推進法人より資料 2 に基づき予算と体制について更新を行いたい旨説明があり、質疑応答後第二バージョンとすることで合意した。

続いて議題(3)のその他につき、座長より内閣府から「次期 SIP 制度設計に向けたヒアリング」を受けた旨報告があった。

以 上